

とちぎ夢大地応援団(10月9日実施)

～那須烏山市 大木須地区「休耕田の草刈り・そば刈り・交流会」～

今年で2回目となる大木須地区は、那須烏山市街地から東部、茨城県との県境に位置し、オオムラサキの保全活動やほたるの里として有名な山村です。

当日はあいにく小雨が降る中での作業となりましたが、NPO法人ナルク栃木・宇都宮大学をはじめ、隣町的那珂川町役場・下平地区の方々、そして小木須国見自治会の総勢29名の応援に加え、地元の方々・市役所等関係者を含めると50名以上の方々が参加されました。

オオムラサキ公園で開会式を行った後、休耕田の草刈りとそば刈りに分かれて、作業を行いました。

昼食は地元のご好意で新米のおにぎりや豚汁などをご馳走になり、親睦と交流を深めました。



オオムラサキ公園

◎ 草刈り

20 数名でセイタカアワダチソウやススキなどの雑草を短時間で刈り取りました



雑草が繁茂している 草刈り前



みるみる間に刈り取り



セイタカアワダチソウ



ススキ



草刈り後

◎ そば刈り





数の力 そば刈りがすすみます。
 ☆ 地元高齢者の方々は朝早くから刈り取り作業を行っていました。



刈り取ったそばを 島立て

◎ 昼 食



おいしい昼食を作って下さった 地元のおかあさんたち



昼食
 おにぎり・豚汁
 ポテトサラダ・つけもの



おいしい昼食 おかわり！

◎ 交流会



9 名が参加したナルクの代表



地域通貨を説明する 加藤宇大準教授



隣集落 小木須国見自治会代表



大谷市長が激励に



大木須の年間行事を説明する地元代表

春 : オオムラサキ放蝶

夏 : ほたる観察

秋 : 新そば祭・オオムラサキ幼虫探し

冬 : 炭焼き 等